



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月31日

上場会社名 東京都競馬株式会社 上場取引所 東
コード番号 9672 URL <https://www.tokyotokeiba.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多羅尾 光睦
問合せ先責任者 (役職名) 企画部長兼財務部長 (氏名) 松本 充弘 (TEL) 03 (5767) 9731
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|--------|-----|--------|------|--------|------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年12月期第3四半期 | 30,216 | 8.1 | 10,855 | 3.6 | 10,836 | 3.3 | 7,594 | 19.0 |
| 2023年12月期第3四半期 | 27,962 | 5.0 | 10,481 | △8.5 | 10,486 | △8.4 | 6,379 | △22.8 |

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 7,761百万円(17.8%) 2023年12月期第3四半期 6,591百万円(△21.7%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年12月期第3四半期 | 280.64 | — |
| 2023年12月期第3四半期 | 232.74 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年12月期第3四半期 | 118,622 | 88,828 | 74.8 |
| 2023年12月期 | 115,792 | 86,787 | 74.9 |

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 88,728百万円 2023年12月期 86,716百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年12月期 | — | 30.00 | — | 60.00 | 90.00 |
| 2024年12月期 | — | 40.00 | — | — | — |
| 2024年12月期(予想) | — | — | — | 60.00 | 100.00 |

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 2024年12月期期末配当金につきましては、本日(2024年10月31日)公表いたしました、「配当予想の修正(会社創立75周年記念配当)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|--------|------|--------|------|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 40,047 | 6.7 | 12,349 | △7.6 | 12,341 | △7.8 | 8,674 | 2.6 | 316.46 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

| | | | |
|---------------|-------------|---------------|-------------|
| 2024年12月期 3 Q | 28,764,854株 | 2023年12月期 | 28,764,854株 |
| 2024年12月期 3 Q | 2,077,730株 | 2023年12月期 | 1,357,026株 |
| 2024年12月期 3 Q | 27,061,135株 | 2023年12月期 3 Q | 27,410,169株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載しております。

(添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビューについて)

当社は、レビュー完了後にレビュー報告書を添付した四半期決算短信を開示することを予定しております。

開示予定日 2024年11月8日

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等の注記) | 8 |
| (四半期連結損益計算書に関する注記) | 9 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 9 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用や所得環境の改善もあり、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、海外情勢や物価上昇により金融資本市場の見通しは未だ不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、インターネット投票サービスSPAT4（南関東4競馬場在宅投票システム）を中心とした公営競技事業の売上が引き続き堅調に推移いたしました。また、東京サマーランドの新プールや千葉県習志野市の新倉庫、大井競馬場前ショッピングモール「ウィラ大井2号館」といった新規施設の稼働開始が続き、各セグメントの増収につながりました。

以上の結果、当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は30,216百万円（前年同期比8.1%増）、営業利益は10,855百万円（同3.6%増）、経常利益は10,836百万円（同3.3%増）、また親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年に計上した東京サマーランド耐震工事関連費用が今期は発生していないことにより、7,594百万円（同19.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。

[公営競技事業]

大井競馬におきましては70日開催されました。この間、大井競馬場の馬場排水機能強化工事を引き続き進めたほか、小林牧場の馬場改修工事を行う等、施設の整備・機能強化に取り組みました。

SPAT4では、全国の地方競馬を延べ983日、11,399レース発売いたしました。この間、全国の地方競馬場においてPRイベント等を行い、SPAT4及びSPAT4プレミアムポイント会員数は順調に増加いたしました。また、SPAT4公式アプリにおいて、新機能の追加を目的としたアップデートを定期的を実施する等、ユーザーの利便性向上に努めました。

伊勢崎オートレースにおきましては94日開催され、他場の場外発売は延べ228日実施されました。また、伊勢崎オートレース場内において地方競馬を発売する「オフト伊勢崎」及び中央競馬を発売する「J-PLACE伊勢崎」につきましても、売上は堅調に推移いたしました。

以上の結果、公営競技事業の売上高は20,775百万円（前年同期比4.9%増）、セグメント利益はSPAT4関連費用の増加により8,176百万円（同0.3%減）となりました。

[遊園地事業]

東京サマーランドにおきましては、6月29日にオープンした新プール「MONSTER STREAM（モンスターストリーム）」が活況を呈しました。また、5年振りのTVCM放映やSNSの運用強化など積極的な広告宣伝に加え、人気動画クリエイターとのコラボ企画が盛況だったこと、併せて天候もプラスに作用し、入場者数及び売上高は前期を大幅に上回りました。

以上の結果、東京サマーランド及び各施設の入場人員は84万人（前年同期比11.9%増）となり、遊園地事業の売上高は3,536百万円（前年同期比19.5%増）、セグメント利益は795百万円（前年同期比21.3%増）となりました。

[倉庫賃貸事業]

倉庫賃貸事業におきましては、勝島地区のマルチテナント型倉庫において契約満了等に伴うテナント数の減少が一部発生しましたが、引き続き高い稼働率を維持するとともに、本年3月に竣工いたしました新倉庫「習志野茜浜2号倉庫」の稼働開始により、売上は順調に推移いたしました。この他、平和島地区倉庫の外壁塗装替工事や勝島第3地区倉庫の屋上防水工事に着手する等、引き続き施設の維持管理に努めております。

以上の結果、倉庫賃貸事業の売上高は4,301百万円（前年同期比9.5%増）、セグメント利益は2,778百万円（同13.3%増）となりました。

[サービス事業]

サービス事業におきましては、本年3月に竣工いたしました大井競馬場前ショッピングモール「ウィラ大井2号館」の稼働開始が売上に寄与いたしました。また、毎年恒例となった「ウィラ大井サマーフェスタ」を7月に開催

し、品川区名産品物産展やテナントとの協力イベント、抽選会のほか、様々なワークショップが好評を博しました。株式会社タックの空調設備関連工事におきましても、引き続き安定的な工事の受注・施工に努めました。

以上の結果、サービス事業の売上高は1,686百万円（前年同期比0.2%増）となり、セグメント利益は「ウィラ大井2号館」のオープンに伴う諸費用が発生したこと等により135百万円（同19.4%減）となりました。

| 区 分 | 売上高 | | セグメント利益 | |
|--------------|---------|-------|---------|--------|
| | 金額（百万円） | 前年同期比 | 金額（百万円） | 前年同期比 |
| 公営競技事業 | 20,775 | 4.9% | 8,176 | △0.3% |
| 遊園地事業 | 3,536 | 19.5% | 795 | 21.3% |
| 倉庫賃貸事業 | 4,301 | 9.5% | 2,778 | 13.3% |
| サービス事業 | 1,686 | 0.2% | 135 | △19.4% |
| セグメント間取引の消去等 | △83 | — | △1,030 | — |
| 合 計 | 30,216 | 8.1% | 10,855 | 3.6% |

（2）当四半期の財政状態の概況

当四半期連結会計期間末における資産合計額は、前連結会計年度末に比べ2,829百万円増加し、118,622百万円となりました。これは、有価証券が2,400百万円減少いたしましたが、商業施設「ウィラ大井2号館」の竣工や南関HP・SPAT4プレミアムポイントリプレース等により有形固定資産が3,604百万円、無形固定資産が1,068百万円増加したことが主な要因であります。

当四半期連結会計期間末における負債合計額は、前連結会計年度末に比べ789百万円増加し、29,793百万円となりました。これは、長期借入金625百万円、受入敷金保証金263百万円それぞれ増加したことが主な要因であります。

当四半期連結会計期間末における純資産合計額は、前連結会計年度末に比べ2,040百万円増加し、88,828百万円となりました。これは、自己株式の増加3,001百万円、期末配当金及び中間配当金2,720百万円の剰余金処分があった一方、親会社株主に帰属する四半期純利益7,594百万円の計上により、利益剰余金が4,874百万円増加したことが主な要因であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の74.9%から74.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期通期連結業績予想については、2024年2月14日に公表した内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日) |
|-------------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 14,161,529 | 14,173,809 |
| 受取手形、営業未収入金及び契約資産 | 4,066,617 | 3,928,505 |
| 有価証券 | 3,000,000 | 600,000 |
| 棚卸資産 | 136,807 | 111,468 |
| 立替金 | 340,536 | 334,852 |
| その他 | 93,203 | 951,089 |
| 流動資産合計 | 21,798,694 | 20,099,724 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 19,957,868 | 29,050,749 |
| 建物附属設備（純額） | 5,502,173 | 8,646,457 |
| 構築物（純額） | 6,407,661 | 8,523,789 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,455,211 | 1,154,178 |
| 土地 | 32,537,201 | 32,554,974 |
| 建設仮勘定 | 10,784,652 | 149,284 |
| 信託建物（純額） | 1,238,170 | 1,191,554 |
| 信託建物附属設備（純額） | 126,546 | 113,030 |
| 信託土地 | 2,174,126 | 2,174,126 |
| その他（純額） | 3,053,273 | 3,282,878 |
| 有形固定資産合計 | 83,236,886 | 86,841,023 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 5,315,723 | 6,747,086 |
| ソフトウェア仮勘定 | 383,300 | 20,300 |
| 施設利用権 | 29 | - |
| 無形固定資産合計 | 5,699,053 | 6,767,386 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,808,280 | 2,009,360 |
| 長期前払費用 | 27,799 | 17,728 |
| 繰延税金資産 | 2,176,350 | 1,915,249 |
| 長期立替金 | 957,340 | 886,695 |
| その他 | 87,969 | 84,930 |
| 投資その他の資産合計 | 5,057,740 | 4,913,964 |
| 固定資産合計 | 93,993,681 | 98,522,374 |
| 資産合計 | 115,792,376 | 118,622,099 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2023年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業未払金 | 1,497,047 | 1,034,529 |
| 短期借入金 | 41,200 | 41,620 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,500,000 | 1,700,000 |
| 未払金 | 1,121,395 | 1,331,382 |
| 未払法人税等 | 1,279,229 | 1,527,871 |
| 未払消費税等 | 553,368 | 95,608 |
| 賞与引当金 | 98,541 | 207,242 |
| ポイント引当金 | 940,007 | 929,947 |
| 災害損失引当金 | - | 48,034 |
| その他 | 883,693 | 915,937 |
| 流動負債合計 | 7,914,483 | 7,832,173 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 10,000,000 | 10,000,000 |
| 長期借入金 | 7,250,000 | 7,875,000 |
| 受入敷金保証金 | 2,163,915 | 2,427,681 |
| 退職給付に係る負債 | 1,262,297 | 1,230,792 |
| 資産除去債務 | 390,927 | 395,314 |
| 繰延税金負債 | - | 19,030 |
| その他 | 22,753 | 13,891 |
| 固定負債合計 | 21,089,893 | 21,961,709 |
| 負債合計 | 29,004,377 | 29,793,882 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,586,297 | 10,586,297 |
| 資本剰余金 | 6,790,886 | 6,791,564 |
| 利益剰余金 | 74,541,753 | 79,415,801 |
| 自己株式 | △5,516,008 | △8,517,617 |
| 株主資本合計 | 86,402,930 | 88,276,046 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 313,382 | 452,890 |
| その他の包括利益累計額合計 | 313,382 | 452,890 |
| 非支配株主持分 | 71,686 | 99,279 |
| 純資産合計 | 86,787,998 | 88,828,216 |
| 負債純資産合計 | 115,792,376 | 118,622,099 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 27,962,063 | 30,216,542 |
| 売上原価 | 16,055,682 | 17,800,849 |
| 売上総利益 | 11,906,380 | 12,415,693 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,425,154 | 1,560,616 |
| 営業利益 | 10,481,225 | 10,855,076 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,860 | 2,263 |
| 受取配当金 | 13,695 | 17,690 |
| 雇用調整助成金等 | 5,520 | 3,800 |
| その他 | 17,929 | 22,328 |
| 営業外収益合計 | 40,005 | 46,082 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 33,681 | 34,180 |
| 支払手数料 | - | 29,850 |
| その他 | 846 | 1,031 |
| 営業外費用合計 | 34,528 | 65,062 |
| 経常利益 | 10,486,703 | 10,836,096 |
| 特別利益 | | |
| 工事負担金等受入額 | - | 14,405 |
| 補助金収入 | 114,171 | 206,161 |
| 特別利益合計 | 114,171 | 220,566 |
| 特別損失 | | |
| 災害による損失 | - | 48,034 |
| 耐震工事関連費用 | 1,233,500 | - |
| 特別損失合計 | 1,233,500 | 48,034 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 9,367,374 | 11,008,628 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,704,832 | 3,167,905 |
| 法人税等調整額 | 199,579 | 218,560 |
| 法人税等合計 | 2,904,411 | 3,386,465 |
| 四半期純利益 | 6,462,962 | 7,622,163 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 83,426 | 27,592 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 6,379,536 | 7,594,570 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 6,462,962 | 7,622,163 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 128,392 | 139,508 |
| その他の包括利益合計 | 128,392 | 139,508 |
| 四半期包括利益 | 6,591,355 | 7,761,672 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 6,507,929 | 7,734,079 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 83,426 | 27,592 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------|-----------|------------|------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | 公営競技 事業 | 遊園地事業 | 倉庫賃貸 事業 | サービス 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 19,803,125 | 2,953,076 | 3,929,695 | 1,276,166 | 27,962,063 | — | 27,962,063 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 2,850 | 7,188 | — | 406,256 | 416,295 | △416,295 | — |
| 計 | 19,805,975 | 2,960,265 | 3,929,695 | 1,682,422 | 28,378,359 | △416,295 | 27,962,063 |
| セグメント利益 | 8,201,142 | 655,653 | 2,452,487 | 167,468 | 11,476,751 | △995,525 | 10,481,225 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△995,525千円には、セグメント間取引消去△53,417千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△942,108千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------|-----------|------------|------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | 公営競技 事業 | 遊園地事業 | 倉庫賃貸 事業 | サービス 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 20,773,361 | 3,528,051 | 4,301,118 | 1,614,010 | 30,216,542 | — | 30,216,542 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 1,947 | 8,897 | — | 72,255 | 83,099 | △83,099 | — |
| 計 | 20,775,309 | 3,536,948 | 4,301,118 | 1,686,266 | 30,299,641 | △83,099 | 30,216,542 |
| セグメント利益 | 8,176,173 | 795,288 | 2,778,629 | 135,054 | 11,885,146 | △1,030,069 | 10,855,076 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,030,069千円には、セグメント間取引消去11,179千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,041,248千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

(売上高等の季節的変動)

当社グループの遊園地事業は、屋外プール営業期間中（夏季）に年間入場者の大半を集客するため、年間に占める第3四半期連結会計期間に係る売上高及び売上原価の割合が著しく高くなる傾向にあります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 4,189,485千円 | 4,699,108千円 |